

みんなのクラシック アーティスト・イン・レジデンス
葵トリオ 若い奏者のためのワークショップ 募集要項

発行日：2023年10月12日

第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝を受賞した葵トリオを講師に迎え、沖縄県内で活動する若手奏者を対象にしたワークショップを開催します。講師とともに演奏するスタイルで行う3日間のワークショップを経て、最後に成果発表のミニコンサートを開催します。

【日程】

ワークショップ：

2024年1月4日（木）10:30～16:15、1月5日（金）14:00～18:15、1月6日（土）14:00～18:15

※時間に変更がありました。

ワークショップは上記期間中に3回（1回60分+15分振返り）参加していただきます。

成果発表会：1月7日（日）14:30～16:00（ゲネプロ 同日11:00-12:30 予定）

【会場】 那覇文化芸術劇場なはーと 小スタジオ

【講師】 葵トリオ | 秋元孝介（ピアノ）、小川響子（ヴァイオリン）

【参加料・定員】 無料 定員3組（個人またはデュオ）程度

※受講の際の交通費、宿泊費等は参加者負担となります。

※ワークショップと成果発表会は、一般公開します。参加者以外の方も見学されますので、ご了承ください。

【応募資格】

沖縄県在住または出身の16～30歳（応募時点）のプロフェッショナルの演奏家を目指す方。対象楽器はピアノ。（※デュオで応募の場合は、ピアノとヴァイオリン）

※音楽高校、音楽大学の学生以外の方も申し込み可能です。

【応募方法】 <応募期間：2023年10月16日（月）～27日（金）>

ご応募いただいた方の中から、講師による動画審査、書類審査を行った上で、受講生を決定します。

応募期間内に申込書、審査用動画データ（YouTube や、Google Drive、アップローダー等）を添付し、件名を「葵トリオワークショップ参加応募」として、下記アドレスまでメールにてご提出ください。

提出先アドレス：nahart@city.naha.lg.jp

・申込書は、なはーとのウェブサイトから Word をダウンロードし記入の上、ご提出ください。

ウェブサイト：<https://www.nahart.jp/course/20240104>

・動画データをメールに直接添付して送付することはご遠慮ください。

・応募受付完了のメールを、10月30日（月）までに返信いたします。返信がない場合には、お電話にてお問い合わせください。

・審査結果は11月15日（水）17時までにメールにてお伝えします。同日中にメールが届かない場合には、翌日中にお電話にてお問い合わせください。

<審査用動画データについて>

動画は、以下の条件に合う演奏動画を提出してください。なお、演奏動画は過去 1 年以内の演奏であることが望ましいです。

<審査用動画課題曲>

ベートーヴェンのいずれかのピアノ・ソナタ 第 1 楽章

ただし op.27-1, 27-2, 49-1, 49-2 をのぞく。

【受講スタイル、課題曲について】

個人もしくはデュオで応募し、葵トリオの中に加わり（今回はヴァイオリン奏者小川響子さんと一緒に演奏。またデュオで参加される際には成果発表会は受講生での演奏となります）、一つの楽曲に取り組みます。受講が決定した方は、選択した楽曲の第 1 楽章(必須)ともう一つの楽章を練習してきてください。任意で追加の楽章を準備していただいてもかまいませんが、練習の進行によっては取り組まない可能性もあります。

※指導者から楽章を指定する場合があります。

■課題曲（個人参加・デュオ参加共通）

以下のピアノとヴァイオリンのための作品より 1 曲選択。

シューベルトとモーツァルトは全楽章、ベートーヴェンは第 1 & 2 楽章。

（下記の曲以外を希望の場合は応相談）

シューベルト：ソナチネ D384, 385, 386

モーツァルト：ソナタ K.301, 302, 303, 304, 305

ベートーヴェン：ソナタ Op.12-1, 12-2, 12-3

【問い合わせ先】

那覇文化芸術劇場なは一と （担当：平岡、國吉）

電話 098-861-7810 メール nahart@city.naha.lg.jp